

2015年介護保険改正で何が変わるのか？

奥野 純子 先生

筑波大学医学医療系 非常勤講師

平成27年5月19日（火）

18：30～20：30

筑波大学総合研究棟D 公開講義室(1F)

高齢化の進展による人口構造の急激な変化は、国民の医療や介護のあり方にも変革を迫っている。2025年を見据え医療保険・介護保険制度の持続可能性を高めるため、地域の実情に合わせた医療・介護サービス提供体制の再構築が進められている。

今回の最大の目玉として、地域包括ケアシステムの構築に向け、地域支援事業の以下の①～③の見直しである。①新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」、②包括支援事業（地域ケア会議の法定化、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備）、③任意事業

今回の改正で、在宅医療・介護サービスはどのようにかわるのか検討する。

今回の勉強会では、筑波大学医学医療系 奥野純子先生に「2015年介護保険改正で何が変わるのか？」の演題で、お話していただく予定です。事前申し込みの必要はございません。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

この講演会は日本プライマリ・ケア連合学会茨城県支部の後援を受けています。この講演会に参加されますと、日本プライマリ・ケア連合学会 専門医・認定医2単位と認定薬剤師1単位が取得できます。

またフロンティア医科学専攻の医科学セミナー4（高齢者医学）の一部となっています。

連絡先：筑波大学医学医療系
福祉医療学
柳 久子

TEL&FAX：029-853-3496